



表紙写真

タナドゥイ
【種子取祭】
(竹富島)

●
竹富島は、石垣港から船で約10分、周囲9.2Km、面積5.42km²、人口327人、世帯数172世帯(H20.9末住基台帳)の沖縄県では唯一、国の『町並み保存地区』に選定されている島です。赤瓦屋根の民家と珊瑚石灰岩の石垣、色鮮やかなブーゲンビリアやハイビスカスの香り漂う沖縄伝統的な町並みは、『新おきなわの観光名所100選』や『日本のかおり100選』に認定されており、南国特有ののどかなたたずまいは、八重山観光のメッカとして脚光を浴びています。

その竹富島で、国の「重要無形民俗文化財」の指定を受け、約600年の伝統があると言われている『種子取祭(タナドゥイ)』が旧暦9月の庚寅、辛卯の2日間(今年は10月17日～18日)行われ、80点余りの伝統芸能が神々に奉納されました。

この島には「かしくさや うつぐみどまさる」(一致協力することが何よりも大切である。)という言葉があり、島人の考え方の基本となっています。種子取祭には島を離れた人々も里帰りして祭りに参加し、大勢の人で島は祭り一色で賑わいを見せました。

群星 Muribushi

【むりぶし】

C O N T E N T S

01 就任のご挨拶

内閣府特命担当大臣 佐藤 勉

02 プロフィール

内閣府特命担当大臣 佐藤 勉
内閣府副大臣 宮澤 洋一
内閣府大臣政務官 松浪 健太

03 地域の目「沖縄開国への道」

シンパホールディングス株式会社
代表取締役社長 安里 繁信

特集

04 総務部・開発建設部
沖縄総合事務局の防災への主な取組06 経済産業部・農林水産部
農商工等連携事業促進法に基づく事業計画第1号認定

仕事の窓

08 仕事の窓 財務部
第18回法人企業景気予測調査(平成20年7～9月調査)沖縄管内分10 仕事の窓 経済産業部
うるま市企業立地促進基本計画を経済産業大臣が同意(県内第一号)!11 仕事の窓 経済産業部
『2008年版通商白書』及び『2008年版不公正貿易報告書』説明会を開催12 仕事の窓 経済産業部
消費者の安全を守るために13 仕事の窓 開発建設部
裁判員制度に向けた施設整備14 仕事の窓 運輸部
「西原町乗合タクシー・バス運行実証実験」実施中!

局の動き

総務部 消費者が良い商品・サービスを安心して選べる環境を守るための取組
経済産業部 「NSPA 2008 OKINAWA 国際的なSPAに関する会議と展示会」開催
経済産業部 うるま市「新エネルギー等導入促進セミナー及び現地研修会」を開催
運輸部 沖縄県で初めて「沖縄EST創発セミナー」を開催しました
財務部 金融庁業務説明会開催
農林水産部 「お米の日になんだパネル展」を開催
運輸部 平成20年度船員労働安全衛生月間の実施

18 なかゆくい *シリーズ ~こだわり農産物のお話~

20 内閣府だより「沖縄IT津梁パーク」の整備始まる

21 お知らせ

沖縄の
伝統的工芸品 #10

宮古上布 みやこじょうふ



産地組合:
宮古織物業協同組合
(昭和50年2月17日伝産指定)
伝統的工芸品とは
伝統的技術又は技法によって製造された工芸品で
経済産業大臣が指定したものをいいます。沖縄では
13品目が指定されています。
<http://www.miyako-net.ne.jp/m-joofu/index.html>

宮古上布は、1583年に宮古の稲石という女性が、台風に遭遇し沈没寸前であった進貢船を救った功績から夫の真栄を間切頭主に任命した時の琉球国王尚永王に対して、感謝の気持ちを込めて「細綾錆上布」(ほそあやさびじょうふ)を献上したのが始まりと伝えられています。

上布とは、麻を原料に手で紡いだ糸で織った織物のことです。宮古上布は多年生低木である苧麻(ちよま)の茎から取り出した繊維を1本1本手で紡いで作られた非常に細い糸から製織されます。

宮古上布の製織は非常に忍耐のいる作業であり、1反織りあげるのに熟練した織子でも4ヶ月ほどかかります。琉球藍で染められた深い紺、伝統的な十字緋の柄が特徴で、通気性が良く、丈夫であり、また、軽くて退色しにくいこと等から夏物着尺を代表する高級紺上布として珍重されています。

宮古島内で苧麻の栽培から糸積み、染め、製織等の全工程を手作業で一貫して行っていることから、昭和53年には国指定重要無形文化財として指定されました。

